

令和4年度 酒井家庄内入部400年記念「みんなでつなぐ活動支援」採択事業一覧

【①グループ活動型】

| 番号 | 事業名 | 団体 | 代表者 | 内容 | 支援額(千円) |
|----|---|--------------------------|--------|--|---------|
| 1 | お居成りばやしパレードの実施 およびお居成大黒舞の披露 | 街中パフォーマンス研究会 | 佐藤 正一 | 三方国替え騒動における酒井家の「お居成」(おいなり)を庶民が喜び踊った伝承をもとにお囃子を創作し、地域のイベント等で披露しながら、その歴史の周知を図る。 | 100 |
| 2 | 酒井家庄内入部400年記念 アマチュア無線局の運用 | 日本アマチュア無線連盟鶴岡クラブ | 五十嵐 正一 | 令和4年4月1日から10月31日まで開設運用する「酒井家庄内入部400年記念アマチュア無線局8 J7SS」で国内外と交信し、入部400年を迎えた鶴岡・庄内の歴史や文化をPRすると共に、交信相手局には藩校致道館をデザインした記念交信証を発行する。 | 59 |
| 3 | 七絃琴を使ったレクチャーコンサートの開催 | アンサンブル・チコーニア | 山澤 昭彦 | 庄内藩士が嗜んだ「七絃琴」(古琴)の演奏会(11月予定)などを通して、鶴岡・庄内での七絃琴復興の基盤を作る。 | 100 |
| 4 | 地方史研究協議会・庄内歴史懇 談会・ワッパ騒動義民顕彰会 「合同研究例会」 | 地方史研究協議会等 合同研究例会実行委員会 | 升川 繁敏 | 2011年に鶴岡市で開催された地方史研究協議会庄内大会から10年経ち、酒井家入部400年に関連付け、県外の地方史研究者と庄内地域の歴史研究者が、それぞれの研究成果を確認しながら、7/2開催の合同研究例会を通じて鶴岡・庄内の歴史への理解を深める。 | 50 |
| 5 | 映像で残す「酒井家と庄内藩の 今昔」事業 | 庄内藩甲冑研究会・庄内武者隊 | 石原 純一 | 酒井家初代忠次公、初代藩主である3代忠勝公の功績をテーマとした演武などの動画を制作・公開し、酒井家と庄内の歴史の周知を図る。 | 100 |
| 6 | 酒井家庄内入部400年記念 「庄内論語素読検定会」 | 致道館文化振興会議 | 橋本 政之 | 鶴岡市内小学生に配布されている「親子で楽しむ庄内論語」を活用した検定会(8月7日予定)の開催を通して、子どもたちの庄内論語への理解や親しみを高める。 | 30 |
| 7 | 第52回 錦心流琵琶演奏会 「琵琶で語る庄内藩」 | 錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部 | 市川 清治 | 三方国替え、藩校致道館、戊辰戦争、松ヶ岡開墾など、鶴岡・庄内での歴史的な出来事の琵琶語りを通して、この地の過去から現在を学びながら、未来の展望を考える機会を創出する。(演奏会:9月予定) | 70 |

小計 509

【②集客イベント型】

| | | | | | |
|---|----------------------------|-------------------------------|-------|--|-----|
| 8 | 酒井家庄内入部400年記念 「宝生流能楽公演」 | 酒井家庄内入部400年記念 宝生流能楽公演実行委員会 | 岡 真理子 | 酒井家とゆかりのある宝生流について、宗家を招致しながら能楽公演を6/14開催。翌日15日には、子どもたちを対象とした体験能などを開催し、鶴岡・庄内における能楽への理解を深める。 | 200 |
|---|----------------------------|-------------------------------|-------|--|-----|

小計 200

支援額合計 709